平成 29 年度 事業報告

景観整備機構・まちづくり委員会 副代表・委員長 塩見 寛

T	町八次 安貞尺 塩元 見
事 業 名	事業概要
【自主事業】 ①地域文化財専門家・育 成研修 地域文化財サポーター 養成講座	隔年実施だが H28 未実施のため、H29 は実施した。(実施:H20,21,22,23,24,26,29) また、H29 から一般市民対象の「地域文化財サポーター」養成講座を実施した。 ・専門家:6月~12月 計7回、10名参加(内、非会員5名) ・サポーター:6月~9月 計4回、4名参加
②地域文化財専門家・ステップアップ研修	未実施。
③静岡県ヘリテージセン ターSHEC の運営	H25 年 9 月に設立された静岡県ヘリテージセンター、文化財建造物の維持保全・活用のため、建築士・職人・行政等のネットワークを構築し、東・中・西ブロックに窓口を設置し対応している。
	建築士会全国大会に合わせて開催される全国へリテージマネジャー大会に参加する。本会は全国の先導的役割を担っており、全国と交流し情報交換することにより、活動を高めていく。また、災害時における東海北陸ブロックとの連携を図る。 第6回全国へリテージマネジャーネットワーク協議会総会及び 第5回全国へリテージマネジャー大会(京都市 12/8)3名参加
④SHEC によるまちづく り会議	SHEC 構成員、建築士、職人及び行政職員を対象に、歴史まちづくり、景観まちづくりの推進を図るため、町並みまち歩き、まちづくり講演、SHEC の活動報告、意見交換等を開催する。 11 月頃に 1 箇所で実施する。 会場費 10,000 円、交通費 3,700 円×運営委員 6 名、印刷費 2,000 円 講師謝金 22,000 円、講師交通費 20,000 円 76,200 円
【受託事業】	
①公益信託歴史環境基金 から受託	「焼津・花沢の里づくりのための防災・観光・生活・景観等に関するまちづくり指針の 作成」
構·瓦版連載	国、伊豆、富士、富士宮、島田、牧之原、掛川、袋井、磐田、湖西の各市 毎号1頁。2018年新年号で第81回。
③景観整備機構・まちづ くり委員会 ④全国まちづくり委員長 会議	6 回開催 5/23 6/27 9/5 11/14 1/23 3/3 士会連合会主催の全国まちづくり会議&全国まちづくり委員長会議への出席 H30.2.16~17